

授業科目名	特別支援教育論	単位数	2単位
担当教員名	千田光久	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)	特別支援学校としての勤務経験を持つ教員が、特別支援教育における各障害の特徴、指導方法、教育課程編成などについて解説する。		
科目	特別支援教育の基礎的理論に関する科目		
施行規則に定める科目 区分又は事項等	特別支援教育の理念並びに歴史及び思想 特別支援教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		
「学位授与の方針」との関係			
DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力) DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)			
授業のテーマ及び到達目標			
【授業のテーマ】特別支援教育と共生			
【到達目標】・インクルーシブ教育、特別支援教育の理念について説明できる。・特別支援学校の機能と役割について説明できる。・視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、重複障害、発達障害(学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉スペクトラム症)の障害特性について説明できる。・知的障害特別支援学校における指導について説明できる。・交流及び共同学習の現状と課題について説明できる。・特別支援教育と共生について提案できる。			
授業の概要			
本授業では、障害のある児童等の教育の歴史・教育思想、インクルーシブ教育の理念、特別支援教育制度の成立と展開、多様な学びの場、特別支援教育に関連する法規、特別支援学校教育要領・学習指導要領の内容、特別支援学校の機能と役割、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、重複障害、発達障害(学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉スペクトラム症)の障害の特性、知的障害特別支援学校における指導、交流及び共同学習の現状と課題、近年の特別支援教育政策などについて理解し、特別支援教育と共生について提案できることをねらいとする。			
授業計画			
第1回:インクルーシブ教育とサラマンカ宣言、障害者の権利に関する条約 第2回:特別支援教育の成立、理念と特別支援学校・特別支援学級、通級による指導の制度 第3回:特別支援学校が有する機能・役割 第4回:障害のある児童等の教育に関する歴史と教育思想 第5回:障害のある児童等の教育に関する教育思想 第6回:特別支援教育の指導上の課題1 小・中・高校における課題 第7回:特別支援教育の指導上の課題2 特別支援学校における課題 第8回:特別支援教育の指導上の課題3 交流及び共同学習の推進についての課題 第9回:特別支援教育における近年の施策の動向 第10回:特別支援教育に関係する法規 第11回:特別支援学校等の教育要領・学習指導要領 第12回:自立活動 第13回:知的障害特別支援学校における教科指導 第14回:重複障害者等に関する教育課程 第15回:特別支援教育の今後の方向性 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
授業計画に示した第1回～15回の内容をスクーリングにおいては講義者の特別支援学校勤務経験も交えて具体的かつ実践的な内容を学修する。Webスクーリングは、講義とともにグループ討議を行う。			
テキスト			
小林倫代編著(2022)『改訂版 教員と教員になりたい人のための特別支援教育のテキスト』学研教育みらい、9784058017623 文部科学省『障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～』 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1340250_00001.htm			
参考書・参考資料等			
荒巻恵子(2019)『インクルージョンとは、何か?』日本標準、9784820806585 特別支援学校学習指導要領等(平成29年4月公示・平成31年2月公示) https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main/1386427.htm			
学生に対する評価			
スクーリング評価(25%)、レポート評価(25%)、科目修得試験(50%)			